

## 5 高齢者生きがい就労創出支援事業の採択団体の決定について

市では、高齢者の「生きがい」となるような「就労の場」を新たに立ち上げる団体に対し、初期経費の一部を補助する「高齢者生きがい就労創出支援事業」の実施団体の募集（6月1日号市広報及びホームページに掲載）したところ、市内2団体から応募がありこのたび採択を決定しましたのでお知らせします。

### 1 「高齢者生きがい就労創出支援事業」について

【事業目的】 高齢者の社会参加活動の支援

【事業背景】

- ・高齢化に伴う地域社会の課題が山積するなかで、元気高齢者の労力を地域社会の課題解決につなげられるよう、身近な地域のなかに、高齢者の居場所、活躍の場としての就労活動が行われることが、高齢者の生きがいとなり、高齢者自身の健康維持・介護予防に役立ち、社会の生産性の向上につながると考えられる。

【事業内容】

地域社会の課題解決のため意欲を持って取り組もうとする組織に対し、その立ち上げにかかる経費の一部を補助

【補助額】

対象経費の2分の1以内で上限50万円

### 2 事業採択した団体について

団体名及び代表者名	事業概要
生きがいクラブ「大人の部活動」 代表 阿部 洋子	医院跡地（石鳥谷町中寺林：来久保医院）を活用しコミュニティカフェを開設。地域高齢者の知識や経験を活かし、農業体験や料理教室、子育て世代を支援する子育てサロン、学習支援の寺子屋の開設などの実施を通して、それぞれの役割を創出し地域の助け合う関係を築く。
はなまき地域創生会「お茶っこ家」 代表 鈴木富士子	古民家（高松：新渡戸記念館付近）とその庭を活かしたコミュニティカフェ運営を通じ地域高齢者の就労の場を提供。多世代交流イベントや飼育動物とのふれあい体験などを実施し、高齢者や子供たちが身近に集う拠点を創出し、年齢にかかわらず家庭内に引きこもる人が活躍し楽しむ場を提供する。

### 3 二次募集について

予定していた補助団体数に満たなかったため再募集を行います。

【再募集予定数】 1団体

【再募集期間】 8月22日（月）から9月2日（金）まで

（8月15日号市広報及びホームページに詳細を掲載します。）